日本工学院	売八王子専門	引学校	開講年度	2019年度(平成31年度) 科目名 自動車検査			自動車検査			
科目基礎情報										
開設学科	一級自動車整備科			コース名	名なし			開設期	後期	
対象年次	3年次			科目区分	4目区分 必修			時間数	6時間	
単位数	0 単位			授業形態 講義						
教科書/教材	 毎回レジュ <i>></i>	 ✓・資料を	 配布する。{	L 参考書・参 ^え						
担当教員情報										
	山本昌孝					実務経験の有	無・職種	有・一級日	 自動車整備士	
学習目的										
「保安基準・自動車の検査とは何か」という問いに対し、自動車が走行する上で守らなければならない法規を学び、定められた保安基準(自動車を 安全に走行又は環境保全を行うための技術基準)を知ることが出来る。また、応用実習科目などと連携し、理解出来るようになることを目的とする。										
到達目標										
法規で定められた保安基準を理解することで自動車を検査するために必要な知識を学び、自動車に関わる法律を遵守する事の重要性を理解することが出来るようになること。検査業務を的確に実施出来るようになること。この科目が一級自動車整備士資格取得にとっての重要な科目であることを意識し、自宅学習などで知識を固定させることが出来るようになることを目標とする。										
教育方法等										
授業概要	法令教材の教科書をもとに、適時映像教材や補助教材などを使用し、学生の理解度を小テストなどで確認しながら進める。また、応用実習との科目連携も考慮し、検査制度など基本的な知識を定着させるために事前学習や復習を推奨する。									
汪意点	学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める(詳しくは、最初の授業で説明)。教員の指示に従い受講すること。不明な点は教員に確認し、理解を深める努力をすること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は補習が完了するまで評価を行わない。また授業開始後20分以降の遅刻は2時間の欠席となる。									
	種別	割合					備考			
評	試験			的に評価する 288						
価 方	小テスト	20%	% 授業内容の理解度を確認するために実施する							
法										
授業計画(1回~2回)	※授業四	内容や順番に	は変更する 🗝	丁能性がある	5				
	授業内容			各回の到達目標						
1 🗆	検査制度			検査制度について理解する						
2 🗓	各種検査			各種の検査方法について理解する						